

全中道研会報

令和7年3月5日 No.4

全日本中学校道徳教育研究会

<https://zencyudo.webnode.jp>



第3回役員・理事会報告

令和7年3月1日（土）、上廣倫理財団UFホールを会場に、関中道研役員・理事会と副会長会の後、全中道研の役員・理事会（第3回）がオンラインを併用して行われました。



はじめに木村知広会長、ご来賓の井上結香子文部科学省教科調査官、上田博次上廣倫理財団シニアマネージャー、柴原弘志相談役、永林基伸全中道研顧問、飛田 仁関中道研顧問にそれぞれごあいさつをいただきました。

主な議事・報告は、次の通りです。

- 1 令和6年度事業概要報告
- 2 令和6年度決算報告
- 3 令和7年度事業計画案
- 4 令和7年度予算案

事前に配付した資料をもとに説明し、承認していただきました。

なお、年度末の事業等が残っていることや助成金の増額を申請していること、若手研修を検討していることなどから、正式な報告及び計画については、第1回役員理事会でお知らせする予定です。

5 研究大会の報告・計画等について

①全国大会

◇令和6年度神奈川川崎大会(11/21・22)

- ・対面開催。川崎市立渡田中学校、川崎高

等学校附属中学校での授業公開をはじめ、分科会等でも素晴らしい提案ができました。ご協力に感謝いたします。

- ・大会収支決算書については、資料のとおりとなりました。

◇令和7年度 岐阜大会(11/27・28)

- ・岐阜市立長良中学校及びグランヴェール岐山を会場に、対面（ハイブリッド）で開催します。2次案内はHPに掲載しています。

◇令和8年度 東京大会(11/5・6)

- ・板橋区立赤塚第二中学校を会場に授業公開と課題別分科会を行い、板橋区立文化会館会場で指導講話、記念講演等を実施します。1次案内はHPに掲載しています。

◇令和9年度 奈良大会 大和郡山市

「よりよい生き方を求め人生を切り開く」

◇令和10年度 愛媛大会 未定

◇令和11年度 島根大会 松江市

- ・今後具体的な準備を行っていきます。



②ブロック大会（今後の予定）

ア 北海道 [毎年開催] R7 札幌 / R8 釧路 / R9 空知

イ 東北 [毎年開催] R7 秋田 / R8 青森 / R9 休会 / R10 山形 / R11 宮城 / R12 秋田 / R13 岩手 / R14 青森 / R15 休会

- ウ 関東甲信越 [毎年開催]R7 山梨(オンライン)
 - ・授業視聴期間 10/6～10/24
 - 甲府市立西中学校、北杜市立須玉中学校
 - 西桂町立西桂中学校
 - ・大会配信日 10/24 やまなし地域づくり交流センター /R8 東京 / R9 茨城
- エ 東京 [毎年開催]R7 東京 / R8 東京 R9 東京
- オ 東海北陸 [全国開催]R7 岐阜(11/27.28)
- カ 近畿 [毎年開催]
 - R7 大阪 11/21 (金) 実施予定
 - 太子町立中学校、河南町立中学校
 - 千早赤坂村中学校
 - 富田林市すばるホール(全体会) 予定
 - R8 京都 / R9 奈良 / R10 滋賀
 - R11 兵庫 / R12 和歌山
- キ 中国 [隔年開催]
 - R7 広島 11/7 (金) 尾道市立向東中学校
 - R9 鳥取 / R11 島根
- ク 四国 [隔年開催] R8 香川 / R10 愛媛
- ケ 九州 [隔年開催] R7 鹿児島 / R9 熊本 R12 長崎

※令和6年度のブロック大会については、会報(バックナンバー)をご参照ください。

※この後、オンラインも含めて当日参加された多くの府県の理事から近況を報告していただきました。

6 令和7年度役員組織について

- ・令和6年度の木村知広会長が退任し、加藤敏久事務局長の令和7年度会長就任が承認されました。
- 会長と事務局長の正式な決定は、令和7年度第1回役員・理事会です。



7 事務局からの連絡

(1) 令和7年度当初の連絡等について

- ・全中道研HP及び令和6年度役員・理事へ連絡(メール)いたします。
- ・現役員・理事の方で、年度末に退職・異動等でメールアドレスが変更となった場合は、新しいメールアドレスまたは代理の方のメールアドレスを事務局メールにてご連絡ください。

(2) ①『令和7年度都道府県代表者(ブロック代表)の報告』②『令和7年度功労者表彰候補者情報の確認』③『令和7年度道德教育推進教師育成講座受講者の推薦』

- ・指定のGoogle formsからご報告をお願いします。

①②締切 令和7年5月23日(金)

③ 締切 令和7年6月27日(金)

(3) 令和7年度道德教育推進教師育成講座

- ・令和7年8月2日(土)3日(日)[端末持参]
- ・上廣倫理財団UFホール(ハイブリッド型)
- ・受講者(定員40名程度を予定)
- ・令和7年度・8年度の全国大会開催地区(岐阜・東京)については、参集で参加することを原則とします。
- ・令和7年度の各ブロックの開催地区(北海道・秋田・山梨・東京・大阪・広島・鹿児島)についても、参集で参加することを原則とします。
- ・他のブロック・地区についてもご推薦をお願いします。理事の皆様は参加可です。

<8月2日(土)>【要端末持参】

①開講式…会長挨拶・研修の流れ

②研修A…講演

「道德科の授業構造と学習指導案」

講師 麗澤大学 教授 鈴木 明雄 先生

③研修B…指導案作成(1)

④研修C…指導案作成(2)

<8月3日(日)>【要端末持参】

⑤研修D…模擬授業準備

⑥研修E 1…模擬授業(1)

⑦研修E 2・・・模擬授業(2)

⑧研修F・・・講演

「グループ発表総括・道徳教育推進教師に望むこと」

講師 麗澤大学 教授 鈴木 明雄 先生

⑨研修G・・・講演

「『考え、議論する道徳科の授業』の充実に向けて」

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

国立教育施策研究所教育課程研究センター教育課程調査官

井上 結香子 先生

⑩閉講式

(4) 2024年度道徳教育育成助成金に関わる
報告

・3月中にご報告をお願いします。

(5) 「道徳教育実践事例集第10集」

・令和6年度内に発行、発送いたします。
各地区でご活用ください。

講師の井上先生から、中学校の道徳教育はもとより、高等学校の道徳教育、公共と倫理についてもたいへんわかりやすくお話ししていただきました。

ご講演で使用された資料は全中道研ホームページに掲載中です。ぜひご覧ください。



ブロック大会東京大会報告

東京都中学校道徳教育研究会長 月田行俊

1 研究主題

人間としての生き方について考えを深める
道徳科の指導の工夫

2 期日

令和7年2月5日(水)

3 会場

杉並区立天沼中学校

4 公開授業

本会研究部会で取り組んでいるワークショップ等の成果を生かして学習指導案を検討してきました。本大会では、研究部会に所属(所属していた)教員の自作教材を活用して1・2年各3クラス、6クラスで公開授業を行い、研究部員が授業を公開しました。

【第1学年】偽りのバイオリン

内容項目 「生きる喜び」D22

作 者 元会員 駒沢大学講師

鴨井 雅芳 氏

授業者

A組 大田区立南六郷中学校主任教諭

三瓶 真悟

B組 小平市立花小金井南中学校主任教諭

武田 彩

○令和7年度 役員・理事会の開催について

第1回 令和7年7月5日(土)

上廣倫理財団UFホール

第2回 令和7年11月27日(木)

グランヴェール岐山(岐阜市)

第3回 令和8年2月28日(土)

上廣倫理財団UFホール

※詳細はHP及び開催通知をご確認ください

第3回役員・理事会 講演会

講演「道徳科授業の更なる充実を目指して」

講師 国立教育施策研究所教育課程研究センター教育課程調査官

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

井上 結香子 先生



C君 杉並区立泉南中学校教諭
金子 太翼

【第2学年】ゴリラの真似をした彼女を好きになった

内容項目 「友情、信頼」 B 8

作 者 多摩市立聖ヶ丘中学校主幹教諭
三浦 摩利 氏

授業者

A組 多摩市立多摩永山中学校主幹教諭
松村 孝幸

B組 八王子市立宮上中学校主幹教諭
海老澤 宏

C君 中野区立明和中学校教諭
小谷野 龍

5 協議会

東京大会は、昨年度に引き続き、ハイブリッド型で行いました。協議会は学年単位の2会場で行い、授業者自評・質疑応答の後、作者からのコメントをいただく流れで進めました。原作者がどのような思いで作品を作ったかといったことも含め、協議会の総括をしていただく形になり、とても有意義な内容となりました。

6 研究発表

令和6年度の研修主題をもとに、ハイブリッド型で、東京都の教材集にある教材に関わるワークショップを行いました。また、全国・関東甲信越大会では、世田谷区立桜丘中学校の大谷秋音教諭が「指導と評価」について発表するにあたり、その内容について協議しました。そして、毎年実施している「道徳教育の充実に係るアンケート調査」や、研究発表大会に向けての取組など、研究部の1年間の活動について、研究部長の杉並区立天沼中学校 池田和幸校長が発表しました。司会は副会長の世田谷区立砧中学校 加藤敏久校長が務めました。

7 指導講評・講話

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官、文部科学省初等

中等教育局教育課程課教科調査官である井上結香子 様を講師にお招きし、「人間としての生き方について考えを深める道徳科の指導の工夫について」を演題に、講演をしていただきました。

内容としては、冒頭に、中央教育審議会諮問について触れられ、道徳科の授業の充実に向けて、調査結果を踏まえた道徳科の重要な役割についてや、ねらい・発問の重要性、ICTの活用の留意点などについてご教授いただきました。また、高等学校における道徳教育についてもお話しくださり、小・中・高のつながりという視点も改めて認識することができました。

令和8年度は、全国大会、関東ブロック大会が東京都で行われます。そのことも踏まえて令和6年度の研究発表大会を行いました。

編集後記

▽第3回役員・理事会での木村会長あいさつの中で、次年度の抱負として①全国大会への参加者の増加を目指す②全中道研の若手研修を検討する、といった内容が話されました。

▽同じく第3回役員・理事会の最後に顧問の方から①全日本（ぜんにっぽん）の読み方②研究発表大会の設え等についてのお話がありました。

▽令和6年度の活動はこれにて終了いたします。役員・理事の皆様におかれましては、全中道研の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。顧問・参与・相談役の皆様からのご支援やご声援に厚く感謝申し上げます。事務局の皆様のご協力にもお礼を申し上げます。令和7年度も引き続きよろしく願いいたします。



全中道研事務局長
加藤 敏久

(世田谷区立砧中学校 校長)